

徳島県東部保健福祉局（徳島保健所）

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた
平成29年度の目標とその達成状況

目標：精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業について取り組む

【達成状況】

1. 保健・医療・福祉による協議の場の設置

- ①(モデル圏域)徳島市障害者自立支援協議会に、地域移行に関する専門部会を設置してもらう
→働きかけの結果「H30年度に地域移行部会を設置する」についてH30.2全体会で諮られる予定。
- ②地域移行に関する協議の場を月1回程度開催
→H29.7~H30.3実務者レベルの「構築検討会」(8回開催予定)、H29.7.15管内市町村精神保健福祉担当者連絡会議、H30.1.22徳島保健所地域包括ケアシステム構築検討会 を開催。

2. ピアサポートの活用にかかる事業

- ①「当事者が語る地域でのくらし事業」(ピアサポーターが精神科病院でリカバリー体験を語る)の開催
→管内6病院7回開催、187名参加(内訳：当事者116名・職員等71名~H30.1末時点)。うち6名退院。
- ②ピアサポートの活用にかかる研修会の開催
→H29.12.4開催、精神科病院・相談支援事業所・行政職員等の総勢46名が参加。
- ③ピアサポーターの養成
→H30.3養成研修会を開催する方向で調整中。

3. 地域移行関係職員に対する研修会

- ①地域移行関係職員研修会(精神科病院への出前講座)→8病院で開催、179名参加。
- ②精神障がい者地域サポート検討会(各病院から地域移行関係職員研修会の成果発表及び情報交換)
→H30.3.15開催予定。

目標：精神科病院からの地域移行・地域定着を支援する体制の構築を図る

【達成状況】

○H30.3県精神科病院協会の総会で、今年度の「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業の取組について報告、次年度以降の地域移行・地域定着支援の協力依頼を求める予定。

平成30年度の取組方針

- 1. (モデル圏域)徳島市障害者自立支援協議会の地域移行部会の立ち上げ・運営に向けた後方支援
- 2. ピアサポーターの養成・活用
- 3. 保健所・県、職能団体などが連携した地域移行・地域定着の研修会の企画、開催